

天橋だより 2026/盛夏号

☆おとといの熊本地震に際し、熊本県の皆さま、被災者の皆さま、救出、復旧に携わっておられる関係者の皆さま、影響を受けておられるすべての人々にお見舞い申し上げます。目を覆うような惨状にことばありません。酷暑を耐えるだけでも辛いのに停電、断水もあり心が痛むばかりです。一刻も早い救助を病院の復旧を祈ります。

☆7月11日（土）はハートピア京都で「第十四回美しい日本語で詩を聴く会」が行われました。（写真）



朗読の感想を述べる上村理事。





Online Poem Recital
共著詩人が出会う **by 天橋の夏**
Duet Poets
Summer Session

Japan
Universal
Poets
Association

August 23rd, 2026 19:00-21:00 (Tokyo time)

- 1 風の二重奏 Duet of Wind
Taeko Uemura (Japan)
Marius Cheralu (Romania)
- 2 星の二重奏 Duet of Stars
Laura Garavaglia (Italy)
Kikumi Shimoda (Japan)
- 3 花の二重奏 Duet of Flowers
Hanane Aad (Lebanon)
Mariko Sumikura (Japan)
- 4 命の二重奏 Duet of Life
Donatella Bisutti (Italy)
Taeko Uemura (Japan)
- 5 道の二重奏 Duet of Roads
Shaip Emërllahu (Albania)
Taro Aizu (Japan)
- 6 時の二重奏 Duet of Time
Germain Droogenbroodt (Belugium/Spain)
Takashi Arima (Japan)

☆天橋アンソロジー
一『響き合う天橋詩
人1. 2』の出版を
記念し、祝賀のオン
ライン朗読会を実
施します。出演者は
29冊の二重奏著
者。これを四回に分
け、全員の朗読を視
聴します。リアルタ
イム参加（あるいは
ビデオ参加）で出演
される詩人の朗読
が聴けます。ぜひ多
数の視聴を期待し
ています。

第一回 8月23日（日）『天橋の夏』です。

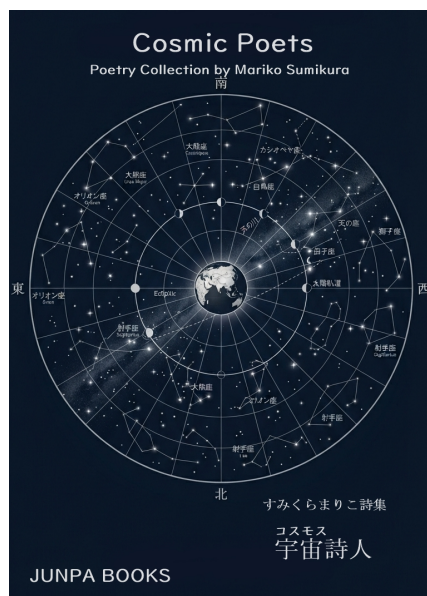
招待コード URL は全員に通知しますので、お気軽に視聴してください。



近刊案内

韓国の女流詩人ヤン・グムヒさんとマキ・スターフィールドが「栞」をキーワードに詩を響かせました。

ヤンさんは女神アンソロジーも参加されました。済州に在住です。



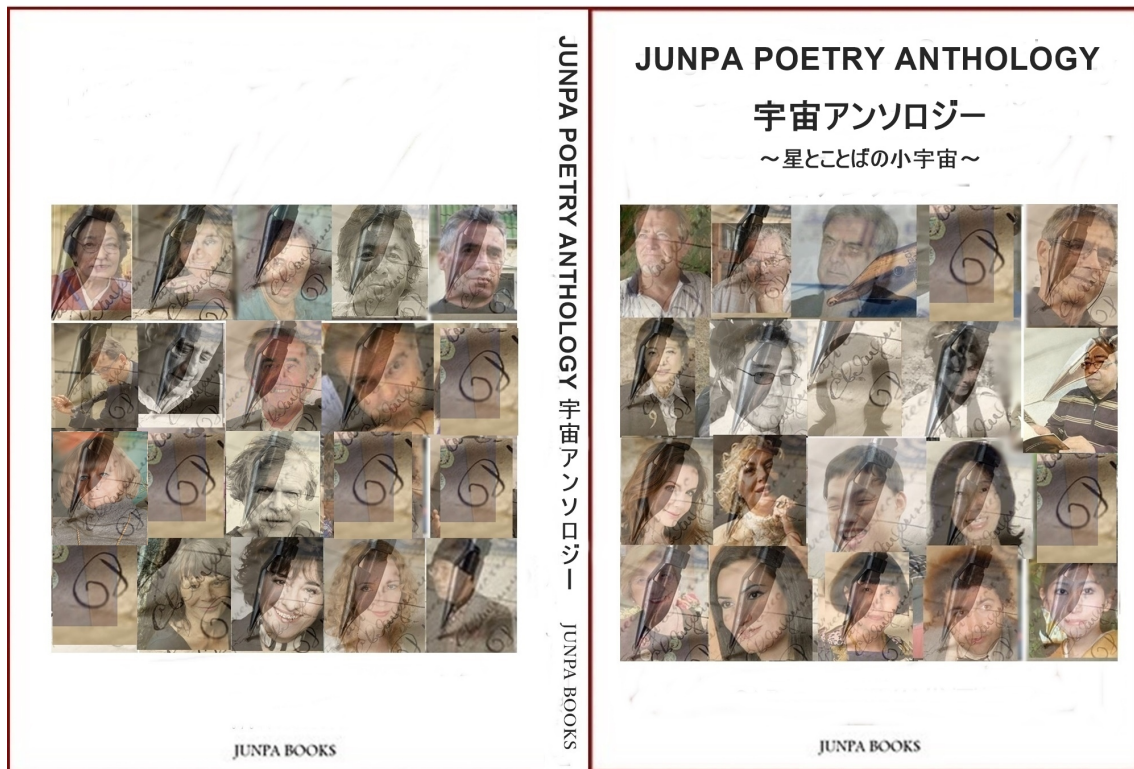
宇宙アンソロジーに触発されて、すみくらまりこがいままで書いた詩で宇宙にかんするもの19編をとりあげました。

タイトルは宇宙詩人。コスモス詩人とよみます。日英伊語のトリリンガル版です。



花の詩を集めたすみくらまりこ詩集「花の哀歓（えにし）」です。24編入れてあります。

日英伊語のトリリンガル版です。



☆宇宙アンソロジーを作ります。別添えの案内状と表紙及びサンプルページをご覧ください。まだページ数に余裕がありますので掲載詩を募集します。

☆同掲載作品は2027年1月23日（土）にザ・ロイヤルパークホテル京都三条にて行う冬の銀河祭、そして同年7月10日に同場所で行う夏の銀河祭で朗読されます。

☆参加費は一名1万円です。原稿が一人4ページ。インデックスページがあるので、正味3ページ。一編40行以内でお願いします。

☆ぞくぞくと詩が送られてきます。読み応えのある立派なアンソロジーになる予感がします。

発行日 2025/7/26 事務局: 引越などで郵便物が届かない場合は連絡先を事務局にお知らせください。あて先は sumikura@grace.ocn.ne.jp です。
京都市上京区西丸太街185-801